

令和2年5月13日	
資料提供	
担当課	有田振興局農林水産振興部 農業水産振興課
担当者	普及グループ 萩平
電話(直通)	0737-64-1273

## 令和2年産有田地方かんきつ類の着花状況調査結果

調査者：JAありだ、JAグループ和歌山農業振興センター、  
果樹試験場、有田振興局農業水産振興課  
【新型コロナ感染対策のため必要最少の人員で実施】

調査日：令和2年5月1日（金）

令和2年産かんきつ類の着花状況は、園地や樹によるバラツキはみられるものの、  
総体的に平年よりやや多かった。

満開期は、全体的に見るとほぼ平年並みとなるが、気温が3月までが高温、4月が  
低温で推移した影響で地域による差が大きくなっている。

各品目別の詳細は以下のとおり。

### (1)温州みかん（120園調査）

①新梢の発生や着葉数は平年並みからやや少ない。樹勢は中程度であったが、や  
や弱っている園も見受けられる。

[平年に比べ、発芽期は13日程度、展葉期は3日程度早かった。（早生品種、  
果樹試験場調べ）]

②満開期は極早生で5月10日頃（平年より1日遅い）、早生で5月10日頃（平  
年並み）、普通で5月12日頃（平年並み）と思われる。

③着花指数は平年を10とした場合、極早生で10.6、早生で10.4、普通  
で10.6であった。

### (2)清見（13園調査）

①新梢の発生は良好で、着葉数は平年並み、樹勢は中程度であった。

②満開期は5月14日頃（平年より1日遅い）と思われる。

③着花指数は平年を10とした場合、10.7であった。

### (3)不知火（13園調査）

①新梢の発生は良好で、着葉数もやや多く、樹勢は中程度であった。

②満開期は5月10日頃（平年比2日早い）と思われる。

③着花指数は平年を10とした場合、9.6であった。

### (4)はっさく（12園調査）

①新梢の発生は良好で、着葉数もやや多く、樹勢は中程度であった。

②満開期は5月11日頃（平年比1日早い）と思われる。

③着花指数は平年を10とした場合、9.7であった。